

兵庫県警察・INAC 神戸レオネッサの選手と 自動車盗難防止を呼びかけました！

～ノエビアスタジアム神戸で自動車盗難防止啓発イベントを開催～

日本損害保険協会近畿支部（委員長：東口 嘉仁・三井住友海上火災保険株式会社執行役員 関西地区担当）では、2025 年 9 月 21 日（日）に、兵庫県警察と兵庫の女子プロサッカーチーム INAC 神戸レオネッサと、ノエビアスタジアム神戸において自動車盗難防止啓発活動を行いました。

当日は、観戦来場者に対して、兵庫県警察本部生活安全部生活安全企画課・兵庫警察署・学生防犯ボランティア「ブルーフェニックス隊」と共に、INAC 神戸レオネッサのチームバスの絵柄に「愛車を犯罪から守ろう！」と書かれたノベルティを配布しながら「車は必ずロック！」「車内に貴重品はおかない！」という防犯対策について周知しました。

会場には、パトカーや白バイも展示され、子どもが警察官と一緒に写真を撮ったり、兵庫県警察音楽隊による防犯メッセージを交えた演奏も行われました。

また、試合前にもかかわらず、INAC 神戸レオネッサの選手による自動車盗難防止メッセージの呼び掛け、ノベルティ配布に協力いただくなど、多くのファンに犯罪防止を啓発いただきました。

当支部では、自動車関連犯罪を 1 件でも減らすため、兵庫県警察および関連団体と連携し、今後も啓発活動に努めてまいります。



大学生ボランティアと INAC 神戸レオネッサの選手



マスコットキャラクターのらいかちゃんもノベルティ配布



兵庫県警察音楽隊とレオネッサの選手



ノベルティ配布の様子